

稲穂北に輝く にぎりめし



令和3年度穂北中学校だより

6月号

穂北中HP

校長

伊東泰彦



中体連の大会が近づいてきました！

が6月5日(土)～18日(金)までの期間に計画されています。本校からは、5・6日に野球部、ソフトテニス部、バドミントン部、水泳部が、12・13日に

サッカー部と女子バレー部が参加します。三年生にとっては最後の大会になりますので、ぜひ悔いの残らぬよう全力を出し切って自分たちのパフォーマンスを発揮して欲しいと思います。

【バレー部】6/12・13

新富町西体育館 対戦相手：木城中学校

私たち女子バレー部は、一点一点を大切に、声を出して自分たちのバレーをしたいと思います！



主将・橋口珠奈さん

【野球部】6/5・6 高鍋町営球場

対戦相手：三納中学校

僕たち野球部は、「中体連＝優勝」と考えています。一球一球に集中して全力で戦っていきます！



主将・中武勇雅くん



主将・黒木健輔くん

【サッカー部】6/12・13

清水台公園 対戦相手：国光原と妻の勝者

皆で声を出し合い、チームのテンションを上げてパスを回し、全員が関わるサッカーで優勝を目指します！



主将・山口千智さん

【ソフトテニス部】6/5・6

西都原テニスコート 対戦相手：都農中

みんなの目標である県大会出場の切符を勝ち取ってくるので応援よろしくをお願いします！

【社会体育・水泳】6/6 妻高校プール

タイムトライアルで自分との戦いです。自己ベストを目指します！（代表：藪押汐里さん）

【社会体育・バドミントン】6/5 西都市民体育館

3年生は最後の大会となるので精一杯頑張ってお自分の実力を出し、好成績が残せるようにしたいです。1年生は初めてで緊張するでしょうが力が出せるよう頑張しましょう！（代表：橋口晃拓くん）

生徒総会で様々な挑戦をしました！



ホストルームの様子
議長団と生徒会執行部



理科室をホストルームとし、議長・副議長の橋口千里さん、橋口珠奈さんの他、生徒会執行部と専門部の生徒が待機しています。議長団の後方には、第74期のスローガン「結」のフラッグと、第75期スローガンを作成するためのマンダラチャートが掲示されています。



タブレット投票に使う
バイシンの画面

総会終了後に、ゲストの福島梓さん（県キャリア教育コーディネーター）から講評をいただきました。

【要旨】 ICT活用によって、生徒全員がまさに主体的に参加していたことが素晴らしい。特に「マンダラチャート」という思考ツールを使って、様々な角度から今年のテーマを絞り込み、タブレットを使った投票を行った点は画期的である。マンダラチャートは他にも自分のアイデアを広げる時にも有効なので、ぜひ様々な場面で活用して欲しい。これだけの試みを一学期のうちに挑戦して生徒の皆さんの協働は素晴らしい。今日の取組を自分の中の「挑戦」の実績として、これからも様々なことに挑み続けて欲しい。



福島梓さんによる
講評①

5月21日（金）の午後には生徒総会を行いました。例年実施している生徒総会ですが、今年は、次の2点に挑戦をしました。

一 オンライン形式での実施

生徒一人一人に配られたタブレットを活用し、ZOOMで各教室をつなぎオンライン形式での総会としました。紙の資料は配付せず、電子データ資料をタブレットで見

ながら生徒は議事に参加します。また、議決の際の投票もタブレットを使った投票をしました。バイシンクというソフトを使っての投票は、あっという間に集計からグラフ作成までがなされ、圧巻でした。今後大きい活用できそうです。

二 マンダラチャートの活用

マンダラチャートという思考ツールは

大リーガーの大谷翔平選手が高校時代に使っていたことで有名ですが、本校の伝統的な生徒会スローガン（漢字一文字）を決める際に、このチャートを活用しました。最外枠の具体的な取組事項から中心に向けて思考を収束し、中央のマスに入る漢字一文字を検討し熟議。最終的な投票で、今年のスローガンは「挑」に決まりました！

【宮崎大学との連携】

小林准教授(自作似顔絵) 第75期穂北中生徒会スローガン「挑」

西都市が宮崎大学と連携協定を結んでいることもあり、本校の生徒総会に、宮崎大学の小林博典准教授(西都市妻出身)にもオンラインでご参加いただき、総括コメントをいただきました。



【要旨】 新たなスタイルの生徒総会として画期的な取組であった。まずは生徒会と3年生のリーダーシップがすばらしい。主張のエビデンス(根拠)が明確で堂々としていた。また、オンラインながら全校討論が活性化しており、1年生は「人との関わり」という着眼、2年生は「理想的な授業中の姿」という着眼、3年生は「社会性」という着眼から意見が述べられていた。

今後は「瞬発力」を磨いて欲しい。具体的には、話し合いをするときに建設的な意見を出しながら話し合いを活性化すること。この切磋琢磨によって穂北中全体がますます成長できる。

今日の協議では、今年の主体的な取組事項として「ノーチャームデー」の設定が議決された。これによって何が得られるのか?ある程度取組が進んだら、ぜひその振り返りもやって欲しい。穂北中、すばらしい!

| | | | | |
|---|--|---|---|---|
| 笑顔 | 大きな声 |  | 集中 | 主体的 |
| 語先後礼 | 生活委員会 年間目標 元気な |  | 学習委員会 年間目標 学習態度 | 家庭学習 |
|  |  | 挑 |  |  |
| 手洗いうがい マスク | 保健委員会 年間目標 健康 |  | 生徒会 年間目標 学校行事 | 協力 |
| 早寝 早起き 朝ごはん | 外で遊ぶ |  | 楽しむ | 一致団結 |



キャリア教育を進めています!

緊急事態宣言で様々な制限はありますが、可能な範囲で、将来の生き方や自己実現について考える教育(キャリア教育)活動を進めています。

3年生には4/30に特別授業「Society5.0で活躍するには」を、5/12には新富町の「こゆ財団」等で活躍中の3人の方々(中山隆さん、福島梓さん、竹内庸公さん)に来ていただき、様々な生き方や自己実現の方法、宮崎で暮らし・働く魅力などを語っていただきました。生徒たちも真剣な表情で話を受け止め、質問をしたり意見を述べたりすることができるようになってきました。

【感想】言葉にならないくらい心に響いたものがあった。3人の経歴や宮崎の魅力、やりがいなどを話していただいたが、人それぞれの生き方があると知ってほっとした。自分も将来やりたいことがあるのでそれに挑戦していきたい。



ほきた
穂波ゆる壽き田の里

〔天領考〕先月号にて、穂北十村八千石は日向国最大の天領だったと書いたが、先日、児玉久右衛門の業績看板を見ていると「：井堰の建設を延岡藩に願ひ出て：とあったので少し不思議に思い調べてみた▼天領とは江戸幕府の直轄地で幕府の財源となる年貢収取地であるが、交通の要衝など重要な場所が天領になっている場合が多い。穂北郷は、南の佐土原藩、東の高鍋藩、西の人吉米良藩の間に位置する要衝であったことから、各藩を牽制する意味もあって、江戸時代当初は、幕藩体制下における最南端の親藩・延岡藩の飛地となっていた▼以後、改易などによって延岡藩の領主が代わるにつれ、延岡藩領と天領が入れ替わり(一六三三・天領←一六四四・有馬領←一六九二・天領←一七二二・牧野領「※一七三二杉安堰完成」、一七四二年以降は日向国最大の天領として、日向富高の代官所に年貢を納めていたようである。いずれにせよ、この穂北郷が時の政権にとって非常に重要な場所であったことを物語っているように思える▼高塚山から穂北を眺めてみると、米良街道沿いの谷間を流れてきた水が一気に広がって肥沃な大地を形成し、「壽き田」となっていったことが想像できる。今後は、校歌の「いま刈らん文化の糧を 次の世に伸べる生命と」とあるように、教育文化の要衝であり続けるよう、本校教育の充実に努めていきたいと思えます。(校長・伊東)

▼高塚山から南面に広がる穂北地区



▼元禄国絵図・日向国に見る穂北郷十村



都於郡地区内に在住の横山佳代子さまが本校にお越しくださり、玄関にいけばなを活けてくださいました。初夏の季節を迎え、華やいだ玄関に季節感があふれています。横山先生、ありがとうございました。



穂北中のホームページ
ぜひご覧ください！

穂北中HP



本校では、ホームページによる情報発信に力を入れていきたいと考えております。保護者の皆様のみならず、地域の皆様やOBの方々にもご紹介いただくとありがたいです。この校長だよりもホームページの「校長室より」というページからダウンロードできます。

【6月の主な行事】

- 1日……学校評議員会①9:30～
- 2日……中体連激励式
PTA企画委員会19:00～
- 5・6日…地区中体連
野球、ソフトテニス、
バドミントン、水泳
- 12・13日…地区中体連
サッカー、バレー
- 19日……地区中体連(陸上)
- 22・23日…実力テスト(3年生)
- 27日～……テスト前部活動中止
- 30日……定期テスト